



令和5年度 小中一貫教育だより

# 阿賀っ子

NO. 1

令和5年7月

阿賀中学校区小中一貫教育推進協議会



コロナ対応以前の行事や日常が少しずつ戻ってきた1学期でしたが、あっという間に夏休みを迎えようとしています。地域・保護者の皆様には、日頃より、阿賀中学校区（阿賀小学校・阿賀中学校）の教育推進にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。両校では、1学期を振り返り、学習および生活における成果や課題を分析し、今後の教育の推進に向けて、さらに取り組んでいるところです。

今年度も、「阿賀っ子」（阿賀中学校区小中一貫教育だより）を発行し、本中学校区での取組や児童生徒の活動の様子などについて、お知らせしていきます。

## 令和5年度阿賀中学校区小中一貫教育

目指す児童生徒像

**主体的に学び、ともに伸びようとする児童生徒**

研究主題

**主体的に学び、ともに伸びようとする児童生徒の育成**

～授業や生活における居場所づくりを通して～

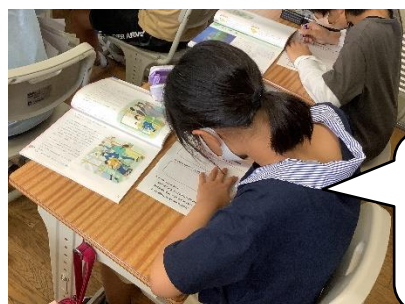
### 1学期の研究授業

5月29日（月）に、小学校5年1組、6月23日（金）には、中学校1年3組の特別の教科・道徳の授業を小中の教職員が参観しました。年齢段階や学級の児童生徒に合わせて工夫された授業に、子どもたちが素直な思いを出し合い、考えを深めました。授業後には、小中の教職員合同で授業の協議や研修を行いました。

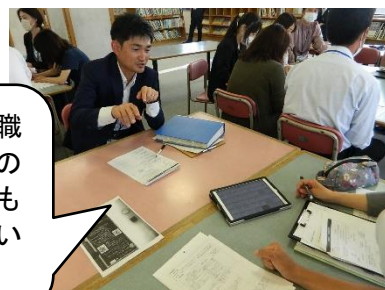
### 小学校・道徳科

「ノンステップバスでのできごと」  
【B-（7）親切、思いやり】

自分の心情メーターをタブレットで見せ合いながら班での対話。「なんでそうしたの？」質問が飛び交います。



ワークシートに書きこむことで、自分の心とじっくり対話する時間を設定しています。



小中の教職員、それぞれの立場や経験をもとに協議を行います。



## 中学校・道徳科

「バスと赤ちゃん」  
【B-（6）思いやり，感謝】



赤ちゃんの重さ（約5kg）  
をだっこしてみることで、  
お母さんの気持ちを味わい  
ました。



「お母さん」「運  
転手」「乗客」の中  
で自分が一番共感  
する立場に立ち、  
気持ちを考え、意  
見交流しました。



## 児童生徒主体の取組

6月15日（木）阿賀小学校の生活朝会で、阿賀中学校生徒会の3名に、場に応じたあいさつの仕方や授業の始まり・終わりのあいさつの仕方について教えてもらいました。また、6月21日（水）には、阿賀小学校（正門付近）において、小学生と中学生が合同でいじめ撲滅を呼びかけるあいさつ運動を行いました。

## あいさつ指導



授業の始まりの  
4秒礼は、心の中  
で「本当によろし  
くお願いします。」  
と言いましょ。



中学生に教えていた  
だいた挨拶を、早速実践し  
ます！

「教えていただいたことを  
これからもがんばります。」

## 小中合同あいさつ運動



「いじめのない学校に！」と  
いう小・中学生の元気な声が響  
きわたりました。



2学期には、小学生があ  
いさつ運動をしに中学校  
に行きます！

